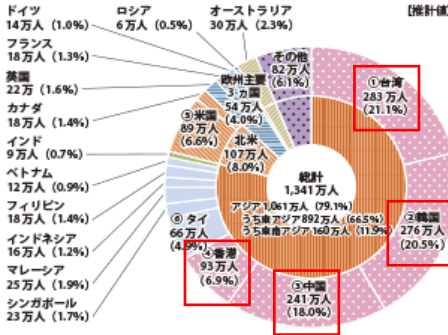
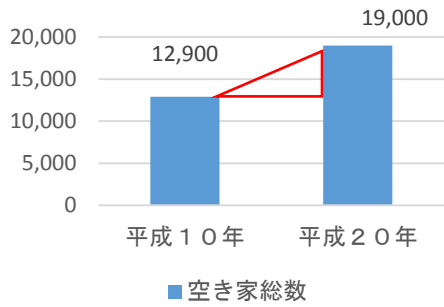


## 八戸の空き家数の増加と、多言語表記が少ない為外国人が不便に感じている問題と提案

空き家の増加数



### 放置された空き家の問題

- ごみが集まる。
- 室内が不衛生になる。
- 異臭を放つ。
- 不審者の侵入
- 放火等の危険

### 問題解決への4つの提案

- 1 空き家を一つの場所に集約してリノベーションし日本人はもちろん外国人観光客を呼び込む。
- 2 宿泊施設に北京語・中国語・ハングル語・英語の4つの言語表記が可能なタブレット端末を導入
- 3 外国語が話せるスタッフを配置
- 4 外国人向け地図記号が表記された地図の配布

参考文献) 小林真, 八戸圏域における人口減少の現状と取り組み, [http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000304457.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000304457.pdf), 2017-12-1.

統計を調べてみると、空き家の増加については上図の資料の通り過去10年で1.5倍に上昇し、原因として空き家の活用方法が見つからない、人口減少や日本では空き家を取り壊さないで残すほうが得な制度があるため増加傾向にある。

(注) 1 ( )内は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア  
2 その他は、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。  
3 数値は、それぞれ四捨五入によるため、端数において合計とは合致しない場合がある。  
資料) 日本政府観光局 (JNTO) 資料より観光庁作成  
参考文献) 国土交通省観光庁 平成27年版観光白書。

東北地方へ来訪した外国人旅行者の推移から台湾が一番多く、次いで韓国・中国・香港となっており主にアジアからの旅行者が多い。そのため、宿泊施設で外国人が快適に過ごし、その場所で不便に感じさせない方法が必要。

### ～まとめ～

全ての国の観光客を増加させるために対応した多言語表記を提供することは難しいので、アジアの国々で話されている言語に絞ることが一番良い方法だと考える。私たちは八戸の特産物にも注目した。なぜなら、八戸の特産物は新鮮食品が多く、新鮮でおいしいにもかかわらずあまり知名度が高くなく、広く人々に知られていないからである。八戸の空き家を低コストでリノベーションし、そこで宿泊施設を営み八戸の特産物・伝統芸能を日本人にはもちろん外国人にも伝え、魅力を知ってもらおう。また、外国人が不便さを感じないように外国語表記や多言語タブレットの導入により、空き家率が減少し八戸を訪れる観光客が増えることにつながっていくはずだ。そして、将来的には八戸市全体でその宿泊施設を楽しむことができ、地元の人も観光客もどちらも笑顔になれるような場所ができると考えた。

## 八戸の魅力を発信するためには

宿泊施設で八戸の特産物を使った料理を提供する。例えば、せんべい汁・いかめし・いちご煮・サバの味噌煮などを食事のメニューに加える。また、八戸の文化に触れることができる郷土文化施設で、えんぶりの舞を披露、郷土料理体験教室や三社大祭のお囃子を体験できるような楽しいイベントを月替わりで行うことができる複合施設を新たに開設する。さらに、体験ツアーも企画したいと考えている。内容としては小さい子供でも楽しめる机(えんぶり)の烏帽子(えぼし)づくり。八食センターに行き、店内にある加賀商店で150円の丼飯を購入。そして、店内の市場を回り、マクロ・イクラ・イカ・ウニなどの好きな海産物をのせて自分オリジナルの「のっけ丼」を作って食べるなどである。この取り組みで、継続的に観光客を呼び込むとともに、これでリピーターの増加にもつながる。

八戸せんべい汁



写真提供) 八戸市

八戸えんぶり (国の重要無形民俗文化財)



写真提供) 八戸市

## アイデアの実現のために

### 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの (複数回答)



参考文献) 国土交通省観光庁 訪日外国人の消費動向 平成26年次報告書。

：「今日は、週に1回のおりんご風呂の日です。ぜひ入りに来てくださいね!!」  
"Today is the day of apple bath once a week.  
Please do come and join us!!"  
#りんご風呂 #apple bath



写真提供) 津軽南田温泉ホテル・アップルランド

1. 空き家の集約、リノベーション完了後、和を基調とした内装にする。そして、外国人を呼び込むために必要な多言語表記が可能なタブレット端末を導入し、外国人向け地図記号使用の観光マップを作成する。外国語が話せるスタッフを呼び込むために外国人に空き家をルームシェアとして貸し出す(賃貸)ことにより家賃が分散され一人の価格が安く抑えられる。また、維持費を差し引いた分は家主の収入としてのメリットになり空き家の提供につながる。

2. すべてのイベントに対応できる施設を宿泊施設と同一の土地内に開設する。またイベントに関しては外国人スタッフと観光客と一緒に楽しむイベント企画を組み込んで外国人スタッフが働きやすい環境を作ることも成功の鍵となる。

3. 八戸の特産品を使用した料理を振舞うために、朝市などで新鮮な食材を仕入れる。さらに、郷土料理体験教室、えんぶりの舞の披露する、月替わりのイベントを行うのに伴い、各机(えんぶり)組・三社大祭のお囃子や料理の講師を招く。

4. 施設を開業させ、様々な国の観光客を呼び込むためには全世界の人々に見てもらわなければならない。左上のグラフによると外国人はインターネットやスマートフォンで情報を集めていることが分かる。そこで、全世界ユーザー数8億2000万人を超えるInstagramを利用して毎日宿泊施設の様子を投稿する。Instagramを開業してから数日間、コメントや写真だけでは理解しきれない部分をダイレクトメッセージで説明し、観光客の興味・関心が高まるよう工夫する。そして、このアカウントに寄せられたコメントや質問に回答し、ユーザーから寄せられた意見を随時反映させる。また複合施設や八戸市にWi-Fi SPOTを増やし、外国人がインターネットを利用しやすい環境を作ることでInstagramに写真やコメントを投稿しやすくなる。これによる宣伝効果は大きい。